

各園戰時保育の實施事項 (回答の要點)

八月の本會講習會は、八百人近い、この道の同志が一堂に會するるのであるから、この時局下幼稚園に於て、各々が實施してゐる事柄をお互に語り合ひ度いといふ氣持で、左の問題を印刷して有志の方に御回答を頂いた。

「貴園では戰時保育として如何なる事を御實施になつて居られますか。」

何れも御熱心な御回答をお寄せいただいた。一々掲載致すべきであるが、紙面の都合で纏めて、皆さんの御參考に供すことにした。御回答を下さつた方々に對し、紙面をかりて厚く御禮を申上げる次第である。拜見してゐると何れも第一に

皇室尊崇 を擧げて居られる。宮城遙拜、皇室に關する御話、その態度、敬語、等細かい所まで心を用ひて居られることがよく分る。そしてこれは平時から特に氣をつけて居たのであるが、只今は特にそれを強調して居ると附記してある。第二には

神佛の拜禮 これは毎月八日の大詔奉戴日に行ふ所、月の一日、十五日の兩日に行ふところ、大戦果の報導のあつた日に行ふところ、いろ／＼ある。

防空訓練 幼稚園や託児所に於ては主として待避訓練である。防空服裝を整へること、及びそれを着用させること、又待避の練習、伏せの姿勢を練習することが各幼稚園に於て行はれてゐる。

日時は大詔奉戴日に行ふところ、毎日のお歸り前に行ふ所等ある
勤勞奉仕 勤勞奉仕と言つても幼児には六ヶ敷いので、母の會を活動させ、母を動かして、勤勞奉仕をして居られる所がある。幼児には特に協同的作業をさせることに意を用ひ、土運びや、床園庭の清掃、蔬菜栽培をつとめさせて居られる。

慰問 出征家族及遺家族を招待して慰問せられてゐる所が多數ある。又軍の病院に近い所では、幼児の作品を持つて時々慰問に行かれてゐる。又幼児の繪、手技等を送つて慰問せられ、又幼稚園託児所に於て慰問袋を作成して送つてゐる所もある。

獻金・貯蓄獎勵 一般的に獻金、貯蓄の獎勵をなし、幼児の貯金を取り扱かつて居る所もある。

保育時間の延長 朝三十分早くとか又は退散を三十分から一時間位延ばして居る所が多數あつた。

保育料辭退 出征遺家族の受託兒に對し、保育料の辭退をせられてゐる所がかなりあつた。

園兒増員 定員より増員してゐる所が殆んどである。家庭が忙しくなつて來たので、世の要請にこたへての増員である。

以上の外、將來の第一線の勇士としての根基に培ふの意味に於て、どちらでも幼児の健康を擧げて居られる。

健康 幼兒をして健康であらしめる爲に、ごこの幼稚園でも保育所でも、次のいろ／＼の試みを致されてゐる。

まして今日缺くべからざるものなのであります。

(十三頁より)

歩行訓練を日と距離を定めて試みて居る所
乾布摩擦を實行してゐる所
榮養劑を與へてゐる所

海岸行き又は山登りを行つてゐる所

體操を毎日してゐる所
偏食矯正の意味で給食をしてゐる所

日光浴、戸外保育をしてゐる所、等々又

精神的 には大稜威に、皇軍に盡きない感謝の心を持つやうに。
我慢強くあるやうに。と云ふことをどちらでも考へて居られる。

皇軍が赫々たる戦果を擧げる理由の第一には、いつも皇軍は陛下の御爲に力の限りを盡すことを至上の行と考へてゐること、第二には、皇軍は困苦缺乏に堪へ忍んで頑張るからであるといふことを云はれるが、これを聞く度に、今私共が預つてゐるこのお子達を、今の將兵にも負けないやうな忠勇なそして頑張りのきく人に育て上げなければならぬとは、誰しも心の内に期することなのであらう。この他、現在の物資の貴重の中に生きてゐる者として、物の大切なことを痛感させ、物を大切にするやうにといふことを考へて居られる。

以上が、皆さんから頂いた回答の取り纏めである。

(編輯係り)

るさいはれ、またその爲に世間的には貴敬されてゐない人が今日、國民的性格に立派なものを表はして働いてゐるのをきく時は實に愉快であります。反對に、立派な紳士を敬はれてゐた人が、今日國民的性格において缺けてゐるのを見出すときは悲しいことでもあります。戦時保育は性格の國民的さいふ事に重點をおきますが、國民的性格には二つをあげられる。一は内容的な意味において、日本を愛する、日本人的な精神、ものゝ考へ方感情であります。これは疑なく國民が實行してゐることであるが國民的はこれのみではありません。國民的は單數でなく、複數の言葉であります。一人一人がみんなに日本人的であつてもさうまで一人としてしか動かなければ國民的といふ言葉にあてはまらない。國民的は一億をいふのであります。國民的に行動するは國民が一しよになつて行動する事であり、一人一人が戦つてゐるのでなく、全體が一つになつて戦つてゐるのであります。その爲に人を一諸になれる性格をつくつておかねばならない。好きな人だけでは嫌な人も一しよになれる性格であります。個人主義は今日非國民的であるといへます。人一しよになれる性格を養ひたいのであります。幼稚園においてはかゝる意味は別に、社會性の訓練といふ意味で人一しよになれる性格を重んじて來たのであります。その程度でなく國民的に生きるの必須條件